

第12回 広津里香記念集 高校生による「創作詩」募集

高校時代を金沢で過ごし、詩と絵画を残して29歳で夭折した広津里香を顕彰し、
石川県の高校生のみずみずしい感性から生まれた詩を募集します。

山猫、山猫
お前の眼には生がある

絵：広津里香画「山猫」 詩：広津里香作「山猫」より（『広津里香詩集』石川近代文学館）

Ishikawa Modern Literature Museum

石川近代文学館

〒920-0962 石川県金沢市広坂2-2-5 石川四高記念文化交流館内

☎076-262-5464 昌076-261-1609 <https://www.pref.ishikawa.jp/shiko-kinbun/>



第12回 広津里香記念 高校生による「創作詩」募集要項



広津 里香 (ひろつりか)

昭和13(1938)年～昭和42(1967)年

詩人、画家。本名広津啓子。東京生まれ。東大教育学部卒、早大大学院修了。父が金大工学部教授として赴任のため、中学・高校時代を金沢で過ごす。油絵制作中に再生不良性貧血が悪化し死亡。没後、詩集『量られた太陽』(昭45) 詩画集『黒いミサ』(昭50) 手記『死が美しいなんてだれが言った』(昭52) 詩集『白壁の花』(昭54)『広津里香詩集 蝶の町』(昭62) 手記『私は優雅な叛逆者』(平元)など十数冊の著書が家族らの手によって刊行される。平成24年には石川近代文学館オリジナル文庫本として『広津里香詩集』(制作・造本設計 亀鳴屋)を刊行した。

ことば
美しい言葉、醜い言葉
みんなうそ
ことばは自分で生きている
虚偽の殻を脱ぎ棄てれずに
(『広津里香詩集』石川近代文学館)

募集内容	高校生の自由な感性から生まれた「詩」。自作の未発表作品に限ります。
応募資格	石川県内の高等学校に在籍する生徒(高等部・高専3年までを含む)
応募規定	一人一作品とします。作品にはタイトルを付け、特殊な読みにはふりがなを付けてください。また、応募の際には住所・氏名(要ふりがな)・年齢・電話番号・学校名・学年を明記してください。
賞	優秀賞1点／正賞 ガラス作品「心の窓」(辻和美氏制作)・賞状・図書カード・ 石川近代文学館オリジナル文庫本『広津里香詩集』 入賞7点／賞状・図書カード・石川近代文学館オリジナル文庫本『広津里香詩集』
選考委員	上田正行氏(金沢大学名誉教授) 井崎外枝子氏(詩人・広津里香同級生) 紅玉いづき氏(作家)
応募方法	学校単位、個人での応募、いずれも可。郵送、持参、FAX、メールにて受け付けます。メールでの応募は、メール本文に入力するか、txtファイルあるいはWordファイルに入力したものを添付してください。メールの件名は「高校生による創作詩」としてください。
応募先	〒920-0962 石川県金沢市広坂2-2-5 石川四高記念文化交流館内 (公財)石川近代文学館「高校生による創作詩」係 FAX/076-261-1609 メール/kinbun@kinbun.com
応募留意点	応募作品は返却いたしません。 入賞者の作品・氏名・学校名・学年については、入賞作品集や館報に掲載するほか、企画展示として展示させていただきます。また、新聞・テレビ等に公表いたします。
募集期間	令和7年4月1日(火)～6月25日(水)※必着
結果発表	令和7年7月、入賞者への通知をもって行います。学校単位での応募の場合は、学校を通じてご連絡いたします。
入賞作品展	入賞作品は、入賞者コメント・入賞者自身や入賞作を表すような写真と共に、7月26日(土)よりパネル展示をさせていただきます。 会場：石川県立図書館(石川県金沢市小立野2丁目43-1) 主催：公益財団法人石川近代文学館 共催：石川県立図書館
表彰式 & 朗読会	令和7年8月2日(土)に開催。賞状・記念品の贈呈の後、作者自身による入賞作品の朗読を予定。 引き続き広津里香および石川県の詩人たちの詩をお聴きいただきます。 朗読者：宗村春菜氏(yagiza)、西本浩明氏(演芸列車「東西本線」) 会場：石川県立図書館 共催：石川県立図書館



メール▶